

北朝鮮の海のリゾート、ホテル林立 完成予想映像を入手

有料会員記事

ソウル＝牧野愛博 2019年1月5日 11時17分



【動画】北朝鮮が海外投資家向けに作成した「葛麻海岸観光地区」のプロモーションビデオ



元山葛麻海岸観光地区の完成予想映像の一場面

北朝鮮の金正恩（キムジョンウン）朝鮮労働党委員長が開発を進めている日本海側の江原道（カンウォンド）のリゾート施設群「元山葛麻（ウォンサンカルマ）海岸観光地区」の完成予想映像を朝日新聞が入手した。正恩氏は10月までの完成を厳命しているが、制裁の影響から工事は難航しているようだ。

映像は11分余り。まず空港そばの海岸沿いにホテルが林立する様子が流れる。ビーチパラソルが並ぶ海岸には、観覧車やコンサート会場が



あり、噴水やライトアップで夜景を楽しめるイメージも描かれている。

2016年夏に韓国に亡命した北朝鮮の太永浩(テヨンホ)・元駐英公使によれば、すでに約170棟の建築物の外観が完成。内装や備品などは、国内生産が難しいうえ、経済制裁で外貨が不足しているため輸入できずにいる。北朝鮮は現在、中国や韓国の企業などに投資を呼びかけているという。

太氏は「北朝鮮は中韓の企業などに内装の整備と運営を任せ、自分たちは建物の賃貸料を収益にしたい考えだ」と語った。投資を呼びかける冊子を外国向けに配布しているという。

太氏は、北朝鮮が制裁に違反しない観光事業により、当面の経済難を乗り切ろうとしていると指摘。「観光地区の完成で北朝鮮は年100万人の観光客を見込んでいる」と話した。

北朝鮮メディアによれば、正恩…

この記事は  **有料会員記事** です。有料会員になると続きをお読みいただけます。

朝日新聞デジタルに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

Copyright © The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.